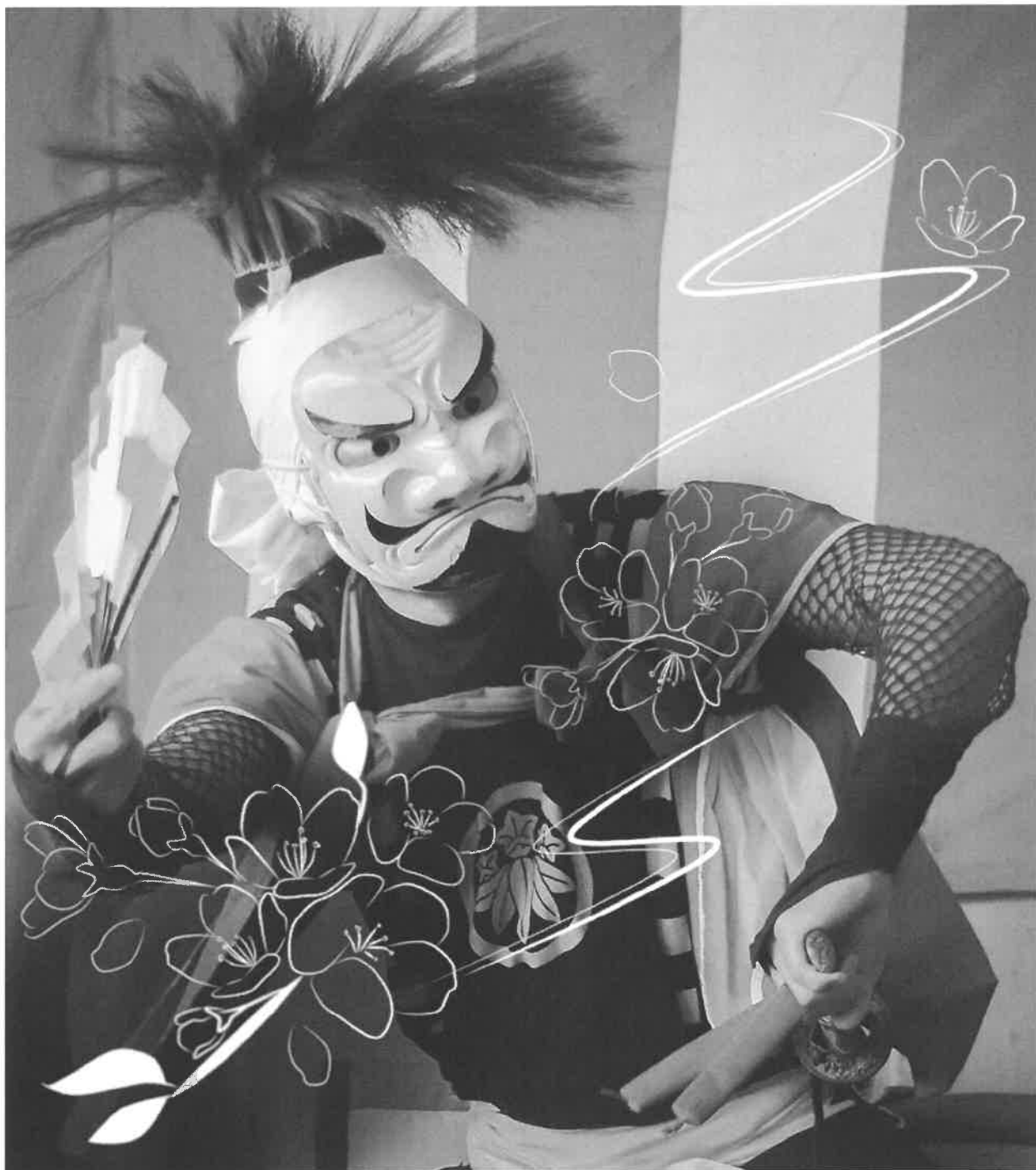


北上市立
鬼の館 だより

2022(R4).3
第56号



令和3年度下半期、鬼の館では新型コロナウイルスの影響で多くの行事が中止となりました。さまざまな活動が制限される状況のなか、お客さまが安心してご来館いただけるように感染対策への配慮が欠かせない日々を送っております。

また、多くのみなさまが先の見えない不安から心を痛める日々を過ごしているのではないかと拝察いたします。みなさまのご健勝と疫病退散を祈るばかりです。

鬼の館令和3年度下半期をふりかえって

冬季鬼っこわんぱく講座「鬼剣舞体験」

恒例のわんぱく講座「鬼剣舞体験」を12月26日を皮切りに6回の予定で行いました。集まったのは、4歳児から小学2年生までのいずれ劣らぬ鬼剣舞大好きな6名の子どもたちです。北上市内はもちろん、花巻市など市外から参加した子どももいました。

今年もコロナ禍のなかでの講座でした。指導する岩崎鬼剣舞保存会の先生方も、子どもたちも感染対策をとったうえでの練習です。激しい動きでも、子どもたちはマスクを外すことなく頑張っていました。取り組んだのは「刀剣舞の狂い」、初めはばらばらだった子どもたちの動きも、回を重ねるごとに刀が合うようになっていきました。



大きくて優しい鬼剣舞の先生



DVD撮影のーコマ

次回は発表会というタイミングで岩手県独自の緊急事態宣言が発出され、やむなく延期することを決断しました。コロナウイルスは感染力が強いので仕方のないことです。

まだ発表会の日時を決めかねている状況ですが、鬼の館では、保存会の先生方の協力を得て練習用の動画を撮影しDVDを作成しました。受け取った子どもたちは、そのDVDを見ながら、発表会に向けて練習していることでしょう。

冬休みワークショップ

鬼の館では今年も冬休みワークショップを開催しました。今回の内容は12月25日(土)に実施した「鬼剣舞和紙お面づくり」と、1月8日(土)に実施した「鬼雪見グラス」です。

「鬼剣舞和紙お面づくり」は和紙などを用い、型からお面をつくり色を塗る全行程の部と、色塗りのみを行う部において実施しました。全行程の部の参加者は小学1年生から4年生の4名でした。難しいところも多く苦戦している様子もみられましたが、なんとか自分たちの力で完成させることができました。色塗りのみの参加者は小学生3名。見本をよく見ながら真剣な表情でつくっていました。



ていねいに、ていねいに！



うまくできあがるかな？



鬼剣舞のお面をかきました

ガラスのコップに専用のペンで絵をかき、特殊な薬品ですりガラス状に加工する「鬼雪見グラス」には小学生5名が参加してくれました。大変人気のあるワークショップで、たくさんのお問い合わせがありました。

可愛らしい鬼と、思い思いの雪景色を描いてつくりました。冬らしいとても素敵な作品ができあがりましたね。

令和 4 年節分～疫病退散と地域の絆～

新型コロナウイルスの影響で、今年も福豆鬼節分会は中止となりました。しかし、地域の行事を絶やしてはならない、と岩崎地区青年会や地区交流センターが中心となり、1月30日に疫病退散を願う節分を関係者スタッフのみの無観客で開催しました。

県内の感染者が急増するなかでしたので、開催自体を断念する可能性もありましたが、感染症対策を講じ、無事に豆をまくことができました。

当日は、五穀豊穡を願う庭田植えや、岩崎鬼剣舞保存会による演目「一人加護」の披露などが行われました。

来年こそは皆さんとともに、豆をまけたら…と願っています。



疫病退散を願い、豆をまく

力強く大地を踏みしめて舞った一人加護



鬼学講座

2月19日(土)、26日(土)に鬼学講座を開催しました。鬼学講座は、各講座で鬼に関連するテーマを設定し、講師の先生からお話を伺うことで、鬼への理解を深めようとするものです。

1回目の講座は、「歌舞伎と鬼たち～“茨木”^{いばらき}と“紅葉狩”^{もみじがり}の美とケレン～」と題し、盛岡大学短期大学部の桜川ちはや先生に講義をしていただきました。また、2回目の講座は、「遠野物語と遠野の神々、妖怪」と題し、遠野市立博物館の長谷川浩先生に講義をしていただきました。参加者は、多様な姿をもつ鬼や妖怪の存在に興味関心を高めたようでした。



1回目の講座の風景
「歌舞伎の鬼」をテーマにした

ご寄附の紹介

常設展示室出口のエントランスホールにある鬼剣舞映像紹介コーナーに、4K対応、50V型液晶テレビモニターおよびブルーレイディスクプレイヤーを新調しました。

故障により仮モニターで対応していましたが、より鮮明に、勇壮な鬼剣舞の迫力をお楽しみいただけるようになりました。みなさまどうぞ足をお運びください。

ご寄附いただきました、岩手ヤクルト工場さまに、心より感謝申し上げます。





北上市立口内小学校のみなさん ゆ

北上市立口内小学校では学校の活動のなかで鬼剣舞に取り組んでいます。運動会などで披露するときに着用するお面は、毎年鬼の館で準備し子どもたちが色を塗って完成させたものです。

令和3年度も10月に出前講座を依頼され、鬼剣舞和紙お面づくりを実施しました。参加してくれたのは1年生から5年生までの22名。令和4年度に入学する新1年生の分もあわせてつくりました。

口内小学校は令和4年度をもって長年の歴史に幕を閉じ、近隣の小学校と統合し北上市立東桜小学校として新たにスタートします。令和4年度は口内小学校として最後となる特別な1年になることでしょう。

今回の鬼カフェは、口内小学校の鬼剣舞の取り組みについて、先生にお話を伺いました。

本校は、令和4年度で閉校するため、最後の運動会は、低学年もお面を付けて踊らせたという思いから、出前講座をお願いしました。低学年にとってお面づくりは、難しいものですが、自分で作ったお面を付けて踊れることが何よりも嬉しく、楽しく、どの子も集中して取り組んでいました。お手本のお面を見ながら顔に色を塗り、眉や髭などを描くのですが、これがとても個性的で同じものはありませんでした。お面の意味や作製の手順を聞き、4・5年生が低学年のお世話をしながらなんとか完成させました。

令和4年度、口内小学校最後の卒業生となる5年生の感想には、「2回目だったけれど、目や眉毛など細かいところが難しかったです。1年生も、はみ出さないように気を付けて塗り、上手にできました。みんなで踊るのは最後になるけれど、練習には全力で取り組み、下級生には丁寧に教えてあげたいです。また、踊りやお面の意味を知り、鬼剣舞の素晴らしさを改めて知りました。」とありました。

口内小学校伝統の全校鬼剣舞。5月の運動会が最後となります。口内小学校ありがとう、鬼剣舞ありがとうの気持ちを込めて、力強く舞います。



高学年が低学年に寄り添いながら作業を進めました



完成したお面を持って記念撮影！

現在多くの地域で、さまざまな地域文化の伝承が危ぶまれていることと思います。そんななか学校として鬼剣舞に取り組んできたということは、きっと継承の一翼を担ってきたことでしょう。

口内小学校のみなさんには、鬼剣舞という民俗芸能が自分たちの地域にあること、それを踊れることを大切に、誇りに思っていてほしいと願っています。閉校してしまうことはたいへんさみしく思いますが、鬼の館はこれからもみなさんを応援しています。



学芸ルームから

企画展「鬼と食べ物展」 会期：11月6日(土)～2月13日(日)

本展では、鬼が食べた物やその背景を紹介し、鬼の原像を探ることを目的として、関連する資料約20点を展示しました。今回は、展示した資料から抜粋してご紹介します。

鍾馗が食べたもの

鍾馗は、中国から伝わった魔除けの鬼神です。伝説によると、病気を患っていた唐の玄宗皇帝(712-756)は、小鬼に苦しめられる悪夢をみていました。すると、夢の中に大鬼が現れ、小鬼を捕まえて食べてしまいました。実は、この大鬼の正体が鍾馗で、皇帝の病気は、夢から目覚めるとすっかり治っていました。

その後、皇帝は鍾馗の姿を画家に描かせて、悪霊や邪気をはらう守り神とします。人間だった鍾馗が、皇帝を守るために鬼を食べたことで、魔除けの鬼神に変化したのです。日本での鍾馗は、室町時代以降に信仰され、いつしか子どもの健やかな成長を願う五月節句の幟旗のぼりばたや五月人形として、その姿を象徴するようになりました。

鬼の苦手な食べ物

鬼には、逃げ出すほど苦手な食べ物があります。代表的なものは、豆です。節分に豆をまく風習は、応永32年(1425)の『看聞御記』などから、室町時代以降のことといわれています。日本では、古くから豆は神に供える物で、邪気を払う力があると考えられていました。また、「豆=魔(鬼)滅」や、「豆を炒る=魔(鬼)の目を射る」という語呂合わせから、鬼を退治する強い力を持つことが連想されたという説もあります。

ほかにも、鬼は匂いの強い食べ物しょうぶが苦手です。鬼が家に入ってこないように、臭いイワシの頭とヒイラギの葉を玄関に飾るほか、菖蒲とヨモギを屋根にさすなど、さまざまな食べ物が鬼退治に使われました。



押絵のひな人形(鍾馗)

令和4年度 上半期事業のお知らせ



□ 企画展

- 4月23日(土)～6月19日(日)
ギャラリー鬼の館
- 7月23日(土)～11月23日(水)
北上のおまじない展



□ 体験会・講座

- 7月～8月 夏休みワークショップ※要申込
- 7月～8月 鬼っこわんぱく講座
夏季鬼剣舞体験(全6回) ※要申込
鬼剣舞ちょっぴり見学体験会(全2回)

□ 芸能公演

- 4月24日(日) 北藤根鬼剣舞
- 5月 3日(火) 鬼柳鬼剣舞め組
黒沢尻鬼剣舞
- 6月12日(日) 第28回大乘神楽大会
- 6月26日(日) 岩崎鬼剣舞
- 7月10日(日) 黒岩鬼剣舞
- 7月24日(日) □内鬼剣舞
- 8月14日(日) 岩崎鬼剣舞
- 8月28日(日) 相去鬼剣舞
- 9月25日(日) 御免町鬼剣舞

□ イベント

- 5月5日(木) こどもの日わくわくイベント
ご家族でお楽しみいただける、体験活動をご用意します。
- 9月3日(土) 逢魔が時ナイトミュージアム
鬼が現れるという「逢魔が時」に合わせて開館時間を延長します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の急な中止や内容変更等がありますことを、ご了承願います。

下半期事業報告

●企画展・特別展

企画展「鬼と食べ物展」 2,670人
 11月6日(土)～2月13日(日)
 写真展「オニの思い出」 開催中
 3月5日(土)～4月3日(日)

●芸能公演

10月3日 谷地鬼剣舞 中止
 10月24日 鬼柳鬼剣舞 中止
 11月7日 滑田鬼剣舞 中止
 12月5日 二子鬼剣舞 観客 140人

●ワールドウィーク

10月25日(月)～10月31日(日) 中止

●福豆鬼節分会

1月30日(日) 中止

●鬼ツズ・プレイミュージアム 9月15日～3月31日
 和紙面づくり 参加者 135人

鬼剣舞衣装着衣体験 参加者 13人
 冬休みワークショップ
 12月25日 鬼剣舞和紙お面づくり 参加者 7人
 1月8日 鬼雪見グラス 参加者 5人
 出前講座 1件 受講者 22人

●鬼っこわんぱく講座

冬季鬼剣舞体験 参加者 6人
 12月26日・1月8日・10日・15日
 ・22日・29日(延期)
 鬼剣舞ちょっぴり見学・体験会 参加者 10人
 1月10日・15日

●鬼学講座

第1回 2月19日(土) 参加者 11人
 歌舞伎の鬼たち～「茨木」と「紅葉狩」の美とケレン～
 講師：桜川 ちはや 氏 (盛岡大学短期大学部助教)
 第2回 2月26日(土) 参加者 8人
 遠野物語と遠野の神々、妖怪
 講師：長谷川 浩 氏 (遠野市立博物館副主幹兼学芸員)

利用案内

開館時間 午前9時から午後5時
 (入館は午後4時30分まで)

休館日 ・12月～3月の月曜日
 ・12月～3月の国民の祝日の翌日
 (土・日・月曜日の場合は火曜日)
 ・館内整理日(11月27日～11月30日)
 ・年末年始(12月28日～1月4日)
 ・その他、臨時休館日あり

交通利用 ・JR北上駅より車で約20分
 ・東北自動車道「北上江釣子I.C.」秋田自動車道
 「北上西I.C.」よりともに車で約15分

案内図



北上市立鬼の館だより

第 56 号 2022(R4). 3. 31

編集・発行 北上市立鬼の館

〒024-0321 北上市和賀町岩崎16地割131番地

TEL 0197(73)8488 FAX 0197(73)8508

観覧料

区分	個人	団体 (20名以上)	共通観覧券
一般	500円	400円	700円
高校生	240円	180円	300円
小中学生	170円	120円	200円

*未就学児は無料です。

*共通観覧券は鬼の館のほか、北上市立博物館、北上市立利根山光人記念美術館でご利用いただけます。各施設1回ずつ観覧でき、有効期限は発効日より1年間です。

*定住自立圏(北上市、奥州市、金ケ崎町、西和賀町)に居住する小中学生は無料となります。

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料となります。

手帳をお持ちの方1名につき、付添の方1名も無料となります。

*北上市消防団員は無料となります。団員1名につき同行者5名まで無料です。受付の際に、消防団員カードをご提示ください。

学芸ルームのかたすみで・・・

11月、「親子で鬼剣舞の衣装を着たい」というお問い合わせがありました。鬼剣舞が大好きなお子さんのために、七五三の記念に特別な思い出づくりを考えていたのだから。親子3人で衣装を着て写真撮影。きっと素敵な思い出になったことでしょう。大切な記念に、お手伝いできたことをたいへん嬉しく思います。